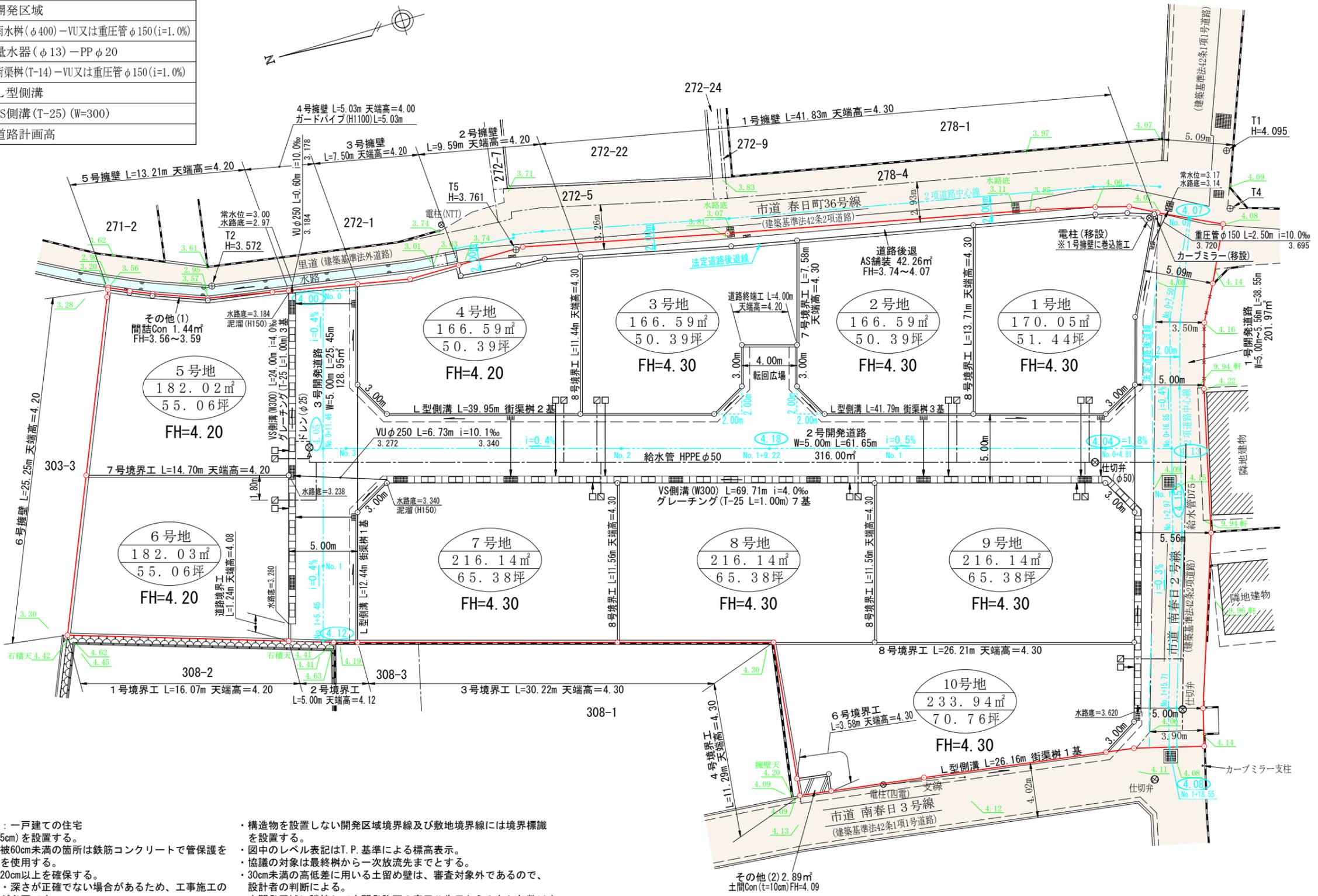


土地利用計画図

土地の所在 高松市春日町字南免 302番1及び地先市道

凡例

	開発区域
	雨水樹(φ400)-VU又は重圧管φ150(i=1.0%)
	量水器(φ13)-PPφ20
	街渠樹(T-14)-VU又は重圧管φ150(i=1.0%)
	L型側溝
	VS側溝(T-25)(W=300)
	道路計画高



- ※特記事項
- ・ 予定建築物の用途：一戸建ての住宅
 - ・ 雨水樹には泥溜(15cm)を設置する。
 - ・ 道路内の排水管土被60cm未満の箇所は鉄筋コンクリートで管保護を行なうか、耐圧管を使用する。
 - ・ 宅内排水管土被は20cm以上を確保する。
 - ・ 既設埋設管の位置・深さが正確でない場合があるため、工事施工の際には調査・試掘が必要とする。
 - ・ 排水管放流口は接続先通常水位より上部に設置する。
 - ・ L型側溝端部は段差を生じないように施工する。
 - ・ 開発道路内に電柱は設置しない。
 - ・ VS側溝には延長10m毎に1ヶ所以上のグレーチング蓋(T-25 L=1.00m)を設置する。
 - ・ 構造物を設置しない開発区域境界線及び敷地境界線には境界標識を設置する。
 - ・ 図中のレベル表記はT.P.基準による標高表示。
 - ・ 協議の対象は最終樹から一次放流先までとする。
 - ・ 30cm未満の高低差に用いる土留め壁は、審査対象外であるので、設計者の判断による。
 - ・ 本開発区域に隣接して本開発許可の完了公告日からみなし年数以内に開発行為を行う場合及び本開発区域内の公共施設を変更する場合は、建築指導課と協議すること。

開発許可
年月日

第 R 6 令
7 年 3 月 19 日

申請者

株式会社マリモハウス
代表取締役 向井芳典

作成者
住所・氏名

高松市牟礼町牟礼二九四九番地
土地家屋調査士
森和夫